

単元名 【旧】12年後のわたし(立体)

配当時間 7時間

- 単元の目標 (1) 表したい職業の様子が伝わるように、体の姿勢に合った芯材の形や材料の組合せ方など、表し方を工夫することができる。
- (2) なりたい職業や夢について思いをめぐらせ、その様子を表すために形や色、材料などの扱い方を思い付くことができる。
- 友達と交流し、将来の夢とともに作品の表現のよさや面白さをとらえることができる。
- (3) 将来の自分について想像することを楽しみ、立体に表すことに取り組もうとする。

標準的な展開例

06080306_001

【準備等】紙粘土、板材、木片、白ボール紙、段ボール紙、針金、ペンチ、金づち、へら、鑑賞カード、木工用接着剤、化学接着剤、のりはさみ、水彩用具一式、材料（空き箱など）

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学習課題をつかみ、構想を練る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書の参考例を見て、気付いたことを発表する。 <ul style="list-style-type: none"> 職業に合った服装や動きを工夫している。 小物も細かくつくっている。 <p>★12年後のわたしを立体で表そう</p> <ul style="list-style-type: none"> アイデアスケッチをする。 <p>2～6 スケッチを基に、作品をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 針金で体の芯をつくり、台面に固定する。 粘土をつける。 全体を彩色する。 布で服をつくったり、背景をつくったりする。（活用） <p>7 12年後のわたしクイズをする。（</p> <ul style="list-style-type: none"> グループの中で「12年後のわたしクイズ」を出し合い自分の夢を語る。（言語活動） <ul style="list-style-type: none"> （作品を見せながら）わたしは何をやっているでしょう。 盲導犬の訓練士 クラス全体で作品を見せ合い、相手の表現のよさや面白さを鑑賞カードに記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書5・6下 P.46, 47 教科書の参考例を見せ、布で服をつくったり段ボールなどで背景をつくらせることで将来の夢のイメージを分かりやすく伝えていることに気付かせる。 仕事内容をより分かりやすくさせるため、図書館などでその仕事の服装や道具、場面などを調べさせる。 色鉛筆を使い簡単に彩色し、背景なども含めてかかせる。 服装、持ち物、まわりの様子などを思い浮かべ、つくりたい様子がよく表れるように材料集めを呼びかけておく。 <p>【評】アイデアスケッチを通して、なりたい職業の様子を表す形や色、材料の使い方を考える「発想や構想の能力」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ひじ、ひざ、肩、腰など関節を意識してポーズを作らせる。 針金が中心にくるように粘土をつける。 水の量を少なめにし、絵の具を多めに準備することで発色よく彩色できる。 粘土だけで服を表現する場合は、服のしわなどに注目させるとよい。 アイデアスケッチや資料（写真）などをここでもう一度見直すことで、必要な細部の表現に気付かせる。 <ul style="list-style-type: none"> どんな職業に就きたいかだけでなく、どんな活躍がしたいかを語ることで作品に対する思いが相手に伝わることについて伝えさせる。 <p>【評】活動を通して、表現のよさや面白さをとらえる「鑑賞の能力」を評価する。</p>

【備 考】

この単元では、将来の自分を想像し、その内容が分かるように場面を工夫して立体に表す活動をする。自分の夢に対する思いが伝わるように、人物の服装を布などで表現したり、背景に段ボールや木片などを使ったりして、材料の工夫をすることが大切である。言語活動では、作品を通じて自分の将来の夢を語り、作品に対する思いを感じ取らせたい。